

「Japan Energy Capital 1号ファンド」への出資

2020年4月21日
北陸電力株式会社

当社は、海外の再生可能エネルギー事業およびエネルギーテックベンチャー企業を投資対象とするファンド「Japan Energy Capital 1号ファンド」（以下、「本ファンド」という）へ出資することとしましたので、お知らせいたします。

当社は、「北陸電力グループ2030長期ビジョン」において、将来のありたい姿を「北陸と共に発展し、新たな価値を全国・海外へ」としており、新たな成長事業開拓のために集中的に取り組む分野の一つに「海外電力事業」を掲げております。

この度、当社初の海外事業投資として、本ファンドへの出資を決定いたしました。

本ファンドへの出資により、分配収益に加え、海外事業投資における知見や、本ファンドが出資するベンチャー企業の新技術やノウハウを獲得する機会を得ることを期待しております。

今後も、新たな成長事業の開拓に取り組み、北陸電力グループの更なる成長を目指してまいります。

（参考1）本ファンドの概要

ファンド名称	Japan Energy Capital 1号ファンド
投資対象	・トルコ、ヨルダンの再生可能エネルギー事業 ・欧米諸国のエネルギーテックベンチャー
ファンド規模	1億米ドル程度
運用期間	2029年12月まで
無限責任組合員	Japan Energy Capital合同会社 ^{※1}
有限責任組合員	北陸電力株式会社、ENECHANGE株式会社 ^{※2} 株式会社Loop、大和エナジー・インフラ株式会社

※1：ENECHANGE株式会社および株式会社Loopの関連会社

※2：当社は2018年9月にENECHANGE株式会社へ出資

(参考2) 投資決定済案件

- ・トルコにおける太陽光発電所

所在地	トルコ共和国 デニズリ県
発電容量	13.514MW
運転開始	2018年5月全面運開

以上